

家での自宅学習が大幅に改善！

「自宅学習を徹底」させる。 モノグサ Monoxerはそのためのツールです！

啓真館では、小6生から中学生を対象にAIアプリMonoxer(モノグサ)を導入しており、自宅やスキマ時間を使って効率よく重要語句を憶えることが可能です。今まで暗記にかかっていた時間を他の演習などの時間に使えるので、自宅での学習がより効率的になります。塾の一斉授業で新しい知識や解き方を学び、自宅学習ではMonoxerを活用することで成績アップにつなげます。



—すべての生徒を「わかった」から「できる」へ—
解いて憶える記憶アプリ

小6～中3生 一斉授業受講者対象

AIによる忘れさせない学習ツール

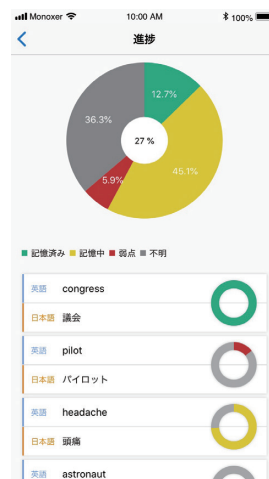
1日
15分～

Monoxer(モノグサ)は、全ての生徒様の「記憶定着」をサポートする学習アプリです。お客様の習熟度・忘却度に応じて、一人ひとりのレベルにあった一人ひとりにちょうどよいレベルの問題が、ちょうどよいタイミングで、ちょうどよい量だけ出題されます。

やったのに点数が取れない、憶えたのにテスト直前に出てこない、そんな経験はありませんか？1日のスキマ時間を使い学習を進めることで重要単元の暗記ができる、それがこのMonoxerです。

準備はスマホ(タブレット・PC)のみ。AIが皆さんの記憶定着度を自動で測って一番最適な問題を出題。Monoxerの問題に沿って取り組みれば気が付いたら解ける！憶えている！まとめテストで実力を実感できます。

- 問題はモノグサが記憶度によって自動で作成！
- 毎日の学習量と進捗を自動で管理！
- スマホ・タブレット・PCでいつでもどこでもできる！



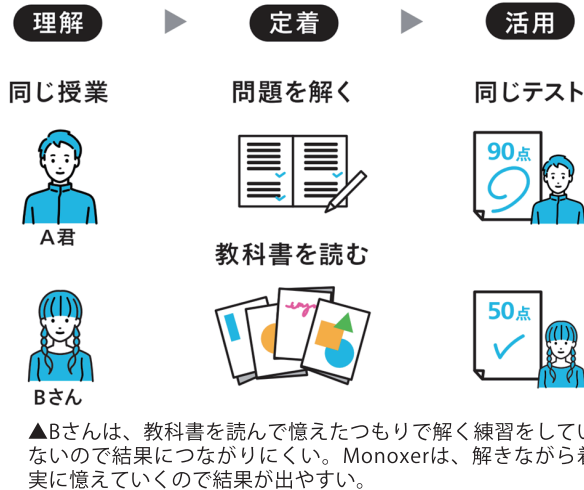
▲記憶度と学習状況の可視化が可能



ただ憶えるだけではなく、
忘れさせないようにサポート

誰でも憶えられるから、成績が上がる

Monoxerであれば、あなたがどれくらい憶えているか、どうやって忘れるのか、何が得意で何が苦手かをAIが正確に測定します。あなたの記憶に合わせて問題の難易度が変わるので、出てくる問題を解き続けるだけで記憶定着が進んでいきます。グラフで表示される自分の記憶度を見れば、いつでも自分の苦手が分かります。さらに忘れ方に合わせた復習問題も出されるので、テスト前に忘れることなく確実に成績を上げることができます。



Monoxerを使った啓真館の取り組み

2024年度は更にバージョンUPを予定しています!

小6生は、中学英語難化に向けて700語の徹底英単語暗記、中学生は英理社重要語句を暗記し、テスト対策や受験対策に活用

小6生

小学6年生で学習する英単語の暗記に挑みました。

中学進学準備
チャレンジカップ
& マスターカップ

9月から2月にかけては、中学1年生までに覚えておくべき英単語700語と理科社会の重要語句100語をゲーム感覚で友達と競争しながら楽しくチャレンジできる「中学進学準備チャレンジカップ&マスターカップ」を開催しました。



中学生

- 学校別の定期テスト対策モードを配信
- 「学習の診断」に合わせた対策
- 受験英語の長文読解対策として語彙力強化

通常期では、英語・理社・社会は塾の授業で学習した内容に準じて課題を配信。啓真館の一斉授業は予習型のため、学校の授業よりも先に自宅で暗記ができます。

そして、夏期・冬期講習では、まとまった時間を活用し、限定イベントとして課題に挑戦しました。中3生は、中1・2の英単語を総復習、合計1,200語以上の暗記に挑みました。

Monoxer導入後の保護者様の声を一部ご紹介! /

とにかく部活動で忙しそうだけど、モノグサは欠かさず取り組んでいます。



モノグサが導入されてからは、以前より自宅学習に取り組むようになってきました。

塾での宿題やモノグサ、先生方の励ましのおかげで勉強のやる気に繋がっていると思います。



小学生時よりも前向きに勉強取り組んでいます。モノグサありがとうございます。



自宅学習やスキマ時間を上手に使ってどんどん解いていこう! /

やったらやっただけできるようになります!